

Governance

情報セキュリティ

社会課題に対する考え方

企業経営を脅かすサイバー攻撃は日々進化し、その手口は多様化・悪質化しています。そのターゲットも規模や業種を問わず拡大しつつあり、誰もがターゲットになり得る時代となりました。企業や組織においては情報セキュリティを重要な経営課題として捉え、より一層、高度な取り組みを行なうことが求められています。アンリツグループでは、情報を適切に取り扱い、保護するため、国内・海外での情報共有、セキュリティレベルの均一化を進め、強固な管理体制を構築していくことが重要であると考えています。

方針

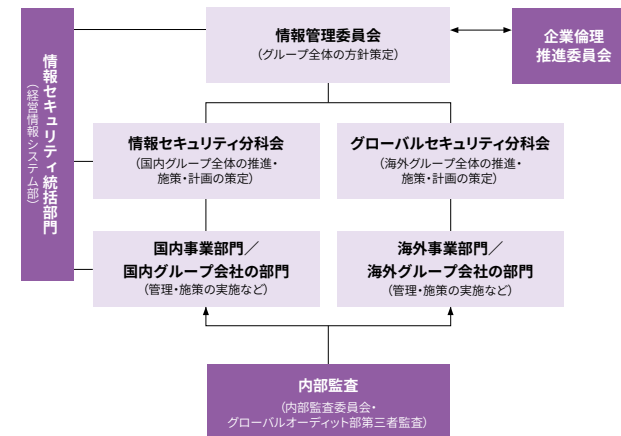
アンリツグループは事業活動を行う上で、お客さま、株主・投資家、取引先さま、社員など全てのステークホルダーの情報を適切に保護することが社会的責務であり、また、その情報資産が重要な財産であると認識しています。この観点で情報管理基本方針を制定し、セキュリティの維持・向上への取り組みを継続的に実施しています。

WEB 情報管理基本方針

体制

情報セキュリティの管理体制は、各事業部門およびグループ会社の担当執行役員からなる情報管理委員会と、その下部組織となるセキュリティ分科会で構成されます。情報管理委員会はグループ全体の情報管理に関する施策や投資などの方針を策定しています。セキュリティ分科会は、ポリシーの制定や施策の実行、社員教育、インシデント発生時の対策と情報共有などを行っています。セキュリティ分科会には、国内のグループ会社の代表者から構成される情報セキュリティ分科会と、海外の

地域統括責任者からなるグローバルセキュリティ分科会があり、各分科会のメンバーは所属組織の責任者として、セキュリティの維持・向上に努めています。



目標

グローバルに事業を展開するAnritsuグループでは、世界中のオフィスをネットワークで接続し、情報の共有を進めてきました。情報セキュリティにおいては一カ所でも脆弱な部分があると、全体に影響を及ぼすことから、グローバルで強固かつ均一なセキュリティシステムを構築することに取り組んでいます。

取り組み／活動実績

グローバルセキュリティレベルの可視化

目標達成に向け、Anritsuグループでは、目に見えにくいセキュリティレベルを数値化して可視化するグローバルセキュリティ評価サイトを2年前に独自に構築しました。このサイトを用いて、各地域のセキュリティレベルのばらつきを是正し、地域格差を解消するとともに全体的な底上げを図っています。情報セキュリティの維持・向上においてはPDCAサイクルを軸としたマネジメントが重要であり、引き続き、各地域内のマネジメント体制の改善活動に取り組んでいきます。

日本地域における工場系ネットワークのセキュリティ対策

さまざまな機器が接続される工場系(開発・生産設備)ネットワークはセキュリティホールが発生しやすい環境にあります。このため工場系ネットワークを狙った攻撃が増加しており、大手の製造会社では数日間の操

業停止を余儀なくされる事件も発生しています。Anritsuグループでは、開発・生産の主力である日本の厚木本社と東北Anritsu(株)で運用している工場系ネットワークにおいて、セキュリティの監視を強化する装置を導入しました。異常な通信を発見すると、対象となるネットワークを自動的に停止させ被害を最小限に抑えることが可能となりました。

アジア地域のセキュリティレベルの向上

グローバルセキュリティ評価サイトの結果を踏まえて、アジア地域のレベル向上に取り組み、管理体制の再構築(役割や責任の明確化)、関連規定の整備と社員の再教育、意識調査などの対策を講じました。2020年度は、技術的課題の解決を図っていきます。

グローバル情報セキュリティ教育の実施

2019年度も全世界の社員に対し、フィッシングメール詐欺を主なテーマとした情報セキュリティ教育を実施しました。Anritsuグループの約90%の社員が受講しました。

IT投資の重点項目

IT投資の重点項目として、「事業成長の支援」「グループ経営の全体最適の推進」「安全・安心なITサービス提供」を掲げています。

「事業成長の支援」では、顧客の接点であるAnritsuのインターネットWebサイトやMA(マーケティングオートメーション)、CRMシステム構築に投資しています。

「グループ経営の全体最適の推進」では、国内グループ会社のERP*の統一を完了し、グループ間取引の自動化、内部統制、BCP、見える化などを実現しました。現在、海外グループ会社のERP導入を進めています。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、新生活様式に対応するリモートビジネスや在宅勤務を支えるITシステムの構築を行っています。

※ ERP (Enterprise Resource Planning) : 会計、販売、生産、購買などを統合し、一元的に管理する企業の基幹システム